

令和6年 業種別労働災害発生状況

小田原

労働基準監督署

(確定版)

業種	当年 (令和6年)	前年 (令和5年)	増減数	増減率
01 食料品製造	20	13	7	53.8%
02 繊維工業				
03 衣服その他の繊維				
04 木材・木製品	1	4	-3	-75.0%
05 家具・装備品		1	-1	-100.0%
06 パルプ等	3		3	
07 印刷・製本	2	1	1	100.0%
08 化学工業	5	15	-10	-66.7%
09 窯業土石	1	4	-3	-75.0%
10 鉄鋼業				
11 非鉄金属		1	-1	-100.0%
12 金属製品	2	4	-2	-50.0%
13 一般機械器具		2	-2	-100.0%
14 電気機械器具	1		1	
15 輸送機械製造	1	3	-2	-66.7%
16 電気・ガス				
17 その他の製造	8	3	5	166.7%
01 製造業小計	44	51	-7	-13.7%
02 鉱業小計	1	2	-1	-50.0%
01 土木工事	15 (2)	16	-1	-6.3%
01 鉄骨・鉄筋家屋	4		4	
02 木造家屋建築	6	8	-2	-25.0%
03 建築設備工事	1	4	-3	-75.0%
09 その他の建築工事	11	8 (3)	3	37.5%
02 建築工事	22	20 (3)	2	10.0%
03 その他の建設	10 (1)	6	4	66.7%
03 建設業小計	47 (3)	42 (3)	5	11.9%
01 鉄道等	3	1	2	200.0%
02 道路旅客	5	6	-1	-16.7%
03 道路貨物運送	20	23 (3)	-3	-13.0%
04 その他の運輸交通	1		1	
04 運輸交通業小計	29	30 (3)	-1	-3.3%
01 陸上貨物	25	19	6	31.6%
02 港湾運送業				
05 貨物取扱小計	25	19	6	31.6%
01 農業	4	8 (1)	-4	-50.0%
02 林業	6	7	-1	-14.3%
06 農林業小計	10	15 (1)	-5	-33.3%
01 畜産業				
02 水産業	2		2	
07 畜産・水産業小計	2		2	
01 卸売業	5	4	1	25.0%
02 小売業	43	49	-6	-12.2%
03 理美容業		1	-1	-100.0%
04 その他の商業		1	-1	-100.0%
08 商業	48	55	-7	-12.7%
01 金融業	3	3		
02 広告・あっせん				
09 金融広告業	3	3		
10 映画・演劇業	1		1	
11 通信業	12	9	3	33.3%
12 教育研究	4	2	2	100.0%
01 医療保健業	116	78	38	48.7%
02 社会福祉施設	53	70	-17	-24.3%
03 その他の保健衛生	1		1	
13 保健衛生業	170	148	22	14.9%
01 旅館業	37	24	13	54.2%
02 飲食店	13	19	-6	-31.6%
03 その他の接客	14	11	3	27.3%
14 接客娯楽	64	54	10	18.5%
15 清掃・と畜	32	36	-4	-11.1%
16 官公署				
01 派遣業				
02 その他の事業	11	15	-4	-26.7%
17 その他の事業	11	15	-4	-26.7%
合計	503 (3)	481 (7)	22 (-4)	4.6%
合計(コロナ除く)	395 (3)	384 (7)	11 (-4)	2.9%

各欄左側の数字は労働者死傷病報告(休業4日以上)の受理件数、右側()内は死亡災害件数(内数)